



平成 18 年 4 月 27 日

各 位



代表取締役社長 井戸川 静夫
(コード番号4320 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 浅山 正紀
(TEL . 011-271-4371)

平成 18 年 9 月期 個別中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 9 月期 (平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日) 中間期の業績予想について、平成 17 年 11 月 11 日付「平成 17 年 9 月期 個別財務諸表の概要」にて発表いたしました中間期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 中間期 個別業績予想の修正 (平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,119	△182	△132
今回発表予想 (B)	1,121	△354	△214
増減額 (B - A)	2	△172	△82
増減率 (%)	0.2	—	—
(ご参考)			
前期 (平成 17 年 9 月期中間) 実績	1,002	△236	△151

2. 修正の理由

当中間期の業績につきましては、主力の電子カルテシステム開発事業において、新製品の発売を公表したことにより、現行製品の導入を決定していた一部のユーザーから、新製品の受注へ切替える事象が発生し、利益率の高い MI・RA・Is (ミライズ) 製品の出荷が遅れ当初中間計画を下回る結果となりました。一方、ハードウェアや医事システム・看護支援システムなどの部門システムにつきましては、既存ユーザーの機器の入替え需要や追加導入、新規ユーザーの段階的な導入を受け、当初中間計画を上回ることができました。

これにより、売上高については、当初中間計画を達成することが見込まれますが、利益面におきましては、MI・RA・Is 製品の出荷計画未達による利益率の低下とハードウェア及び部門システムの材料・仕入原価の増加などにより、従来予想を大きく下回る見込となりました。

なお、当中間期の連結業績につきましては、連結子会社の(株)プロメディックが行うペットに関する医療・情報サイト事業において、当初見込んでおりました諸費用の削減効果があり、平成 17 年 11 月 11 日付「平成 17 年 9 月期 決算短信 (連結)」にて発表いたしました中間期の連結業績予想に修正はございません。

また、通期の業績予想 (連結及び個別) につきましては、今後の営業見通しを勘案したうえで、平成 18 年 5 月 15 日に予定している中間決算発表時に公表をさせていただく予定であります。

(注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は今後様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる場合があります。

以上